

クウェート留学で学んだこと

同志社大学神学部 原陸郎

私は大学でイスラームについて学んでおり、その理解を深めるためにアラビア語の授業を履修していました。そして、授業で先生を通じてこのクウェート政府奨学金のことを知り、応募しました。大学在学中の長期留学は入学前からの夢だったので、合格通知が来た時は本当に嬉しかったです。また、勉強はしていましたがクウェートが初めて行くアラブ・イスラーム圏の国だったので少し緊張もありましたが、すぐに馴染むことができたのでクウェートを選んで良かったと思います。

クウェートでの生活は驚かされることの連続でした。前年度の留学生が学部の先輩だったので話は色々聞いていたのですが、実際に体験してみると大変なことが多かったです。例えば書類仕事が遅く、何度確認しに行ってもインシャッラーとしか言われなかったことや、エアコンの温度設定、交通マナーなどです。しかし、日本でたまに感じるような息苦しさは感じず、また、もともと私は細かいことが気にならない性格ということもありすぐに慣れてしまいました。慣れてからのクウェートはむしろ居心地よく、留学が終わってもまた戻ってきたいと思えるような国でした。

また、文化についても学ぶことが多かったです。イスラームについては大まかな知識があったのですが、クウェートの文化については知らないことがほとんどでした。結婚式や様々なイベントにも参加することができたのも良かったです。ディワニヤやディシュダーシャなども、実際にアラブ圏に行かないと体験できないようなことばかりで、まさに百聞は一見に如かずという経験となりました。



結婚式後に友人と



クラスメイトと

学校生活も面白かったです。男子寮では二人一部屋で暮らしており、ルームメイトはチェコ人でした。クウェート大学のランゲージセンターは世界中から留学生が集まっています、今まで全く関わりのなかった国から来た学生と交流を持つことができる、とても刺激的な場でした。そしてその全員がアラビア語を勉強して来ているので、共通言語としてアラビア語を使うことになり、語学力の向上に繋がった

ので良かったです。日本に帰ってからもクウェート留学で学んだことを活かし、アラビア語学習も続けて行きたいと思います。

最後に、奨学金等を援助して下さったクウェート政府・クウェート大学、このクウェート留学でお世話になった日本・クウェート両大使館、またその職員の方々に深く感謝を申し上げます。再びクウェートへ訪問できる日を楽しみにしています。